

G C D F : 田中 C L : 宮脇 歳 女性 29分間	
G 1	こんにちは、田中と申します。
C L 1	はい、宮脇と申します。
G 2	よろしくお願いします。
C L 2	よろしくお願いします。
G 3	今日はどうされましたか。
C L 3	そうですね、あのー、今メガネ屋で働いてるんですけども、仕事辞めようかなと思って、んー辞めたいなと思って来ました。
G 4	仕事を辞めたいというのは、なにかあったんですかね。
C L 4	んーそうですね、なにかあったって訳ではないんですけども、まあ定期的に、まあ一辞めたいなっていうこと思う気持ちは何回かはあったんですけど、んー今回なんかこう息が詰まるっていうか、んー・・・同じあの職場が、えっと3人なんですけれども、あとが男性の方であのー土日はこう皆出ますので、平日3人の中の誰かが休みで、だいたい2人になるんですね、で時間も10時から夜の9時まで必ず平日お店にいますし、まあ時間がたたなくてですね、なんか時計を何回も見て・・相手の男の方もそんなにこう話しをする方ではないので、なんか2人でこうお客さんがいない間ずっと黙ってお店にるのが、なんかこう息が詰まるような感じで、ちょっと耐えられないですね。
G 5	お店にいる時間自体も長いし、その長い時間が、会話がないうまい感じで、いるのが苦しくなってしまうってことですよ。
C L 5	そうですね、本当息苦しい感じですね、朝電車に乗るのももう嫌で、乗ったら乗ったでもう仕事場に行くんですけど、行ったら行ったで仕事はするんですが、もう本当に朝電車に乗るのが毎日、ちょっと苦痛な感じです。
G 6	なんか朝職場に行く、またあの長い時間を過ごすと思うと、行くのさえ苦痛になってしまうってことですよ。
C L 6	うーんそうですね、その前は4人だったんですけど、1人辞められて、あの3人になったんですが、あとの方が結構あの1人いなくなった分かぶってくれて、私はその前みたいにまあ休みもちゃんと頂けるし、まあ拘束時間はちょっと長くはなったんですけど、随分2人の方に気を使って頂いてるんですが、なんかそれもなんか申し訳ないし、あとの2人の方が大変だろうだったのが分かるからですね、なんかもう私がいなくて、その・・いいんじゃないのかなと思ってですね。
G 7	4人の仕事が3人になった、3人になったんですよ、3人になって自分自身は、そんなにそんな1人分をかぶってきたっていう訳ではないんですけど、残りの2人がかぶっているボリュームを考えると、なんか申し訳ないなとね、私がかぶって負担してあげなきゃいけないんじゃないかなあと、でもそれが自分はまあなかなかやれないと、それを考えると辞めた方がいいんじゃないかなってこと、そういう風な思いを抱えているってことですよ。
C L 7	そうですね、とても今楽をさせて頂いて、あの一本当はもっと色々なことを覚えて、あの仕事ができるようになっていけないんですけど、とても気を使ってもらって、楽させてもらってるので、まあ拘束時間は長いんですけど、もうそれならそれ以上こうあんまり責任も負いたくないし、仕事も楽な方がいいかなってつい思ってしまうので、んーそうですね、代わりに自分がついていう風にちょっと今思えないですね。
G 8	仕事はまあ楽で、申し訳ないなあとというような思いもあるんですけど、だからといってそこでもっと責任を重く持つ、そういうのは避けたいってことですよ。
C L 8	そうですね、前はあの店長、社長さんからあの今度はその今やってる仕事以外に沢山覚えて、あのどんどんスキルアップしてってねって言われたときには、すごくやる気があって、ああ仕事を教えてもらわないと皆に迷惑かけるって思ってたんですが、その1人辞めたくらいからなんかすごくあの、テンションが下がってしまって、なんかすごくこう後ろ向きで、片足なんか半分もう外に出掛かってるような感じで、一生懸命今から何年もあそこで仕事するって気持ちになんかなれないですね。
G 9	4人いた頃は自分がこうもっと出来るようになるっていうのに前向きだったんだけど、1人減って3人、皆がこう、皆が自分を除いた2人ですね、がまあヒヒイ言いながら仕事しているのを見ると、そこで自分がスキルアップしてその中に入るのも躊躇われるなということですよ。
C L 9	そうですねー、なんで皆なんかこんなに一生懸命、文句も言わずに、仕事ができるのかなと思って、すごく私は自分が甘いんだろうけれども、あんなに一生懸命こう仕事だけの人生、仕事、人生をなんか仕事にかけるといいたいことが、なんかこう出来ないですね。
G 10	まあ、周りの人を見ると、あんなに仕事ばっかりの人生、他を捨てたような人生を私に出来ないなって思われてるんですね。
C L 10	そうですね・・・そうですね、でやりたいことをやってる友達もいて、とてもその収入の面とかもとても低いんですけども、なんかこうキラキラして見えて、あのなんかこう自分はやらされてる訳じゃないんですけど、もちろん生活のために仕事はしないとはいけないんですけど、なんかこう違うんじゃないのかなと思っててですね。

G	1 1	まあ収入は低いのかもかもしれないけどやりたいことやってる友達を見ると、なんか眩しく感じてしまうんですね。
C L	1 1	そうですねー、ただこう今の状態で私が辞めると、もう今でさえ2人の方は大変なのに、今の状態ではとても辞めれないのは分ってるし、前仕事を辞めたときもちょっと人に沢山迷惑をかけて、辞めてしまったので、ちょっと今回はそんなことはしないようにとは思ってるんですけど、やっぱりどうしてももう辞めることに頭がついてしまいますね。
G	1 2	まあ辞めたいという気持ち、まあこのままじゃ続かないなという気持ちと、でも周りに迷惑をかけたくないなという気持ちの両方があるって、それでどうしようかなというのを迷わてるんですね。
C L	1 2	うんーそうですね・・・前がすごくこうあのー迷惑かけてしまって、そのお店があった所は今もちょっと行けない、周りも近くも行けなくて、なんか辞めると思って、急に辞めてしまって、なんか本当申し訳なかったなって今でも思ってるんで、うーん・・・それはしちやいけな思ってるんですけど、なんかでも続けられ、続けられないのかなとも思ってますね。
G	1 3	まあ以前のお店のような辞め方っていうのは、要するに今の同僚の人達と顔も合わせられないような、そんな辞め方は避けたいなと、でも一方で今のままじゃ続かないなと。
C L	1 3	うーんそうですね、なんかこう、なんかいつの間にかですね、決め事とかも決まったりとかして、えっいつ決まったのって思ったりはするんですけど、なんかもう、私は部外者ではないけど、なんかこう正社員なのに正社員としてもなんか扱ってもらってもないような、まあ私が楽しみたいと思ってるのでそういう風にされるのかもしれないんですけど、なんかそこもちょっと、もういなくてもじゃあいいのかなって思うところもあってですね。
G	1 4	先程抜けるととても埋まらないという風な思いをおっしゃってたんですけど、一方で自分がいない所で話を勝手に決めてる、必要とされてないんじゃないかなあと、そういう気持ちも片方であるということですね。
C L	1 4	そうですね、そうですね・・・うーん・・・うーん、我がままですよ、そのなんか楽しみたいと言いながら、責任持ちたくないとか言いながら、その自分が分からないとこで決まったりすると、気持ちが悪いし、皆が大変で分ってて、申し訳ないと分かってるのに、なんかそれでもこう今ひとつこう一生懸命になれない、なんかうーん、とてもなんか中途半端だし・・・どっちつかずですよ。
G	1 5	なんかこう、自分自身中途半端かなあと、それがそんな自分がちょっと嫌かなというような思いですかね。
C L	1 5	そうですね、そうですね、やりたいこと一生懸命やるわけでもないし、うーん、でもメガネは好きだったんですよ、色んな転職した時色んな仕事の中でもメガネが好きで、やりたいなと思ってやったんですけど・・・うーん・・・なんでこうなったのかな・・・うーん。
G	1 6	そういう意味では輝いてる友達がいるように、自分もこのメガネというそういう領域自体は輝いてもいいかなって、そういう風な思いも昔はあったということですね。
C L	1 6	そうですね、あの福岡市には3店舗あって、あと2店舗にもあの女性の方が何人かいて、皆その今のランクからどんどん勉強して行って、上になっていってるので、目指そうと思えばその人達を目指していけないことはないんですけど、うーん・・・うーん、なんでしょうね、時間の拘束が長くなったのと、その店舗に2人だけのときにとても息が詰まると、前はこう気分転換に映画とかも見に行ったりとかもしてたのに、なんかこう気分転換も全然してないような状況で、なんか気持ちがすごく前向きになれないんですよ。
G	1 7	まあそういう意味では、あのこの今のメガネの仕事の中でも、そうやって自分のスキルを上げて行って、もっと生き生きとやれることも出来ないわけじゃないと、でも労働時間が長いっていうのと、まあ周りとか会話がないうという、こういう風な状況になってからどうもそのやる気が薄れてしまったってことですよ。
C L	1 7	そうですね～、そうですねもっとう、必要とされてるじゃないですけど、ああ私も前向きに頑張らないとって思えたらなんかこう・・・もちろん転職とかするよりも今のところにいる方がいいわけだし、やれるかもしれないのに、そうですねなんかこう必要とされてないような感じが、うーんするのかなあ・・・そうですね、なんかもう女の子っていう感じで、もう受付とかそのお客様接客とかやれることだけやってればいいっていう風に思われてるのがもしかしたら、うーん・・・なんか前向きになれない理由ですね。
G	1 8	周りの方が、本当に正社員なのによって言い方をされてましたけれども、自分を本当の同格、同じようなまあ社員として扱ってくれれば違うかもしれないけども、どうもお客様扱い、女の子扱いされてるのがやり切れない感じなのかな。
C L	1 8	そうですね・・・そう思います、あの自分でもずるいとは思うんですよ、そんな楽しみたいとか言いながら、それを求めているのはなんかとても矛盾してるし、そう皆に思ってもらいたかったら、もっと頑張らばいいわけですよ・・・でもそれでもやっぱりなんだろう、どんどんスキルアップしていても別に自分が店長になるとか、管理職になるっていうのは全然見えないし、そこまでなんか、なんかこの仕事をしていくのかなっていう気持ちも、うーんありますね。
G	1 9	あの女性で素敵の方がみたいだね、なんかそうやってスキルが上がってこんな仕事という話もされてたと思うんですけど、まあそういうのは見るだけでも、そういう憧れはあるんだけど、店長までいく気もしないし、このあと自分がここにどのくらい、まあいようと思ってるのか、そういう将来のことが今一歩自分の中ではグレー感があるって。

C L	19	そうですね・そうですね、なんか転職する度に、考えはするんですけど、なんかこうやりたいこととは違うような気もするし、でもなにかやりたいかって言われると、とても困るんですけど、前は雑貨屋で仕事をして、あの商品の仕入れから発注から全部あの任されて、自分のコーナーの中であれば自分の好きな様にして良かったんですね、で商品がいくら出たからじゃあこれ補充しようとか、これ出ないからとかそういうのをずっと考える仕事だったんですけど、なんかそれはすごく楽しくて、おもしろかったですね。
G	20	自分が関わって、自分がなにかを決めて、その結果がまあ売上だとか、あるいは売れないとかね、そういうのが出てくるのを、自分自身でコントロールしてたのがすごく楽しく感じたってことですよ。
C L	20	そうですね、それとまた全然違う仕事だからですね・やりがいがいいのかな、やっぱり、やりがいが感じられないのかな・(GCDF:今の仕事ですか) はい。
G	21	今の仕事は多分簡単なところで、あんまり取り込んでないから、やりがいがいいっていう風におっしゃられてたんですけど、一方でもうちょっと取り込めばやりがいが出るんじゃないかっていうのはどうなんでしょう。
C L	21	うーん・ああ・そうですね、でもそのある年齢まではそうやって勉強していても、それから上はもう男の人しかいないし、自分もその30代40代になっていって、店長までするかっていったら、なんか見えない気もするし・うーん・多分なんか30代40代のときは違う仕事をするんじゃないかと思いますね。
G	22	だとすると、自分がこのメガネっていう領域で、まあ踏み込んでいけないのは、まあ今はいいと、暫くもいいかもしれないけど、30、40になってくるときに、この仕事やっても所詮男性しかこの会社は大事にしないんじゃないかと、そういうなんかこう不信感というかね、なんか頑張っても無視されるんじゃないかと、そこら辺に対して、こうアクセルを踏めない自分がいるってこと・。
C L	22	そうですね、ううん、そうですね、その30代40代になったときに、自分がやりたいことをやろうと思っても、もしかしたら出来ないかもしれないし、その時になって慌てても遅いわけなので、今その長く勤められる仕事っていうのを、自分で探さないとやっぱりこの不安は多分消えないと思いますね。
G	23	するとまあ、今の仕事はどうこうもあるんですけど、今度仕事を選ぶとすれば30、40でも自分がこうなっているんだと、そんなイメージが持てる様なそういう仕事を考えたいってことですよ。
C L	23	そうですね、まあ結婚するかもしれないし、子供もできるかもしれないので、そこまですごくこう、あの一仕事だけ1人でずっとしていこうと思ってるわけではないんですけど、なんかこうそうですね、今の仕事だと、先後働いても何年かしか働けないかもってまあ思ってますね。
G	24	すると、まあ宮脇さん自身はもっと長く働けるような、まあ結婚して子育てをしながらでも、もっと自分が長く働けるような、そういう仕事を手に入れたいっていう風に思ってるってことですよ。
C L	24	そうですね、あの、そうですね、それをもっと考えないといけないですね、もし辞めるにしてもですね、嫌だやる気がないっていうだけで辞めてしまったら、また前と同じになってしまうし・なんかつずっと続けられる仕事を考えないといけないですね。
G	25	まあ、どんな風な仕事だったら続けられるかなと、どんな風な条件がないと続けたくないかと、先程のこの会社どうせ30、40で女性は大事にしないんじゃないかなという思いがあるというのが引掛かってらっしゃったみたいですけど、どんなことがないと嫌かなとかですね、そういうのももしあれば聞かせて頂きたいんですけど。
C L	25	そうですね、小さいときってそれは、今思い出したんですけど、看護婦さんになりたかったんですね、でもなんか大きくなるにつれて、なんかすごく大変な仕事だし、あの一友達に看護婦さんになるって言ってた子もいたんですけど、皆が「えー大変よ」って言うのを聞いて、なんかこう自分には無理、無理なんじゃないかっていう風に、あのいつの間にかこう決めて、そうですねでもあの一、今ふと思い出して、看護婦さんはずっと働けるし、あの一まあ、まあ差別もそんなにないかもしれないし、あの一女性の仕事としてはとてもいい仕事ですよ・そうですね、なんか今更でも勉強しても、どうなんだ、やれるのかどうかも分からないんですけど、今ちょっとそうお話を聞いて、思い浮かんだのが看護婦さんなんですね。
G	26	そういう意味じゃ、看護婦さんの様な、ある意味資格とかね、ある意味ずっとその年を取っても働けそうとかね、そういうものをもう少し調べて、そこにチャレンジして、なかなか看護婦さんって今からは難しいかもしれないけど、今からでもやれるようなこと、そういうのを調べていくといいんじゃないかなっていう風に思われたってことですよ。
C L	26	そうですね、そうですね、今からだったら、その介護士とかそのヘルパーとかだっただけのお仕事があるだろうし、そうですね、それだったら資格も今からでも間に合うかもしれないし、一つあの、目標を持ってですね、今のそのなんていうか、後ろ向きな、すごいなんかこう逃げたい逃げたいって思ってる生活に、一つその目標を持つことでなんか随分毎日が変わっていく様な感じがしますね。
G	27	30とか40とか、まあ結婚とか出産で、仕事が途切れた後、そこでもちゃんとなにかこれが出来ますと言って、仕事を手に入れることが出来る様な、そういう勉強をこれからしていくといいんじゃないかなっていう風に思ってるってことですよ。

C L	27	そうですね、そうしないとなんかこう、いつまでたっても、どの仕事に就いてもなんか、年取ったときの不安みたいなのが、ずっと続くかもしれないですね・・年取ってその働いている人達をずっとこう見ていたら、なんかヒントになって、あああれもあるんだ、これもあるんだって、見方が広がっていくかもしれないですね。
G	28	まああの、今苦しいというお話だったんですけども、そういう意味では、今苦しいのもあるんだけども、将来のことを考えると、なかなか、将来のことを考えてむしろ今苦しかったんじゃないかなと、いう思いをされてると思うんですね、そういう意味では、そういう周りの方を調べるとかですね、年を取っても働いてるとか、そういう方を調べてみて、もういっぺんどういう道が良さげかなあと、そういうことをやってみようということでもよろしいですかね。
C L	28	はいそうですね、今そういう気持ちになってます。
G	29	将来に対してはそれでいいかもしれないですけど、今回ここにいらっしやったのは、今結構苦しくて、すぐ変わろうかどうしようかっていう話だったと思うんですけど、そういうのは暫く調べて、それで、それまでは今の仕事を続けていくとかですね、それでも我慢出来そうな感じなんですかね。
C L	29	そうですね、電車に乗るのは少し、乗れるようになるかもしれないですね、ずっとしゃべらなくて黙ってて時間が長いのも、なんかこう、そうですね、自分の将来のことを考えたり、そうすればなんとかかなるかもしれないし、そうですね、私の働き方自体にやっぱり問題があったのかなって思いますね、はい。
G	30	そういう意味ではなんかお話しすると、今の仕事、今の会社は長期的には辞めた方がいいんじゃないかなと、色々イメージがないなと (CL:はい、そうですね) どうせいれることが、いることが出来ないんであれば、次が変わるときにはどういう風のがいいのか、その間色々調べながら、資格をとるなりで動いていこうと、それで今後動いていくでよろしいですか。
C L	30	はい、そうするつもりです。
G	31	はい、じゃあそろそろお時間なんですけども、今回やってみてあの自分なりにこんな風に思いましたっていうのをちょっと言ってもらえると有難いんですけども。
C L	31	そうですね、なんかとても後ろ向きで、あの苦しくて、あの一辞めることしか考えてなかったんですけど、やっぱりこう認められてない自分に、自分に対してやっぱりあの一、そういう仕事しかしてなかったんだって気づいたことと、そのロールプレイが、ロールモデルがないので、やっぱり将来に対して、不安があったんだっていうことと、その不安のその次の転職に向けて、もう一度自分を見つめてみる、あのもう一度ちょっと真剣に考えてみる必要があるんだなって思いました。
G	32	あのお伺いしててですね、少しあの今の仕事の中に、ちょっと働き方を変えることでやっていけるかなっていうのは思ったんですけども (CL:そうですね) あの一今の会社が駄目だっていうのも本当かどうかはまだ分からないって私なんか思うんですね、なんでもししたら他を調べると同じ様に、こういうメガネという業界で、年を取って働いている人はいないのか、なにが出来たら女性でも結構年を取って、あの出来るし働けるのか (CL:あーそうですね) そういうのをどうせなら合わせて、色々調べてみると違うかもしれないですね。
C L	32	そうですね、あの一おっしゃる通りで、今私がいる店舗では男性の方しかあの年取った方はいませんけど、同じメガネ業界っていう風に広げて見ると、なんか確がいらっしゃると思いますし、それを考えると今の私の働き方自体をもう一度見つめ直すことで、あの一転職をしなくても別にその、別のその仕事のしていき方っていうのがあるかもしれないですね。
G	33	まあそうしなければならぬっていうわけでもないんですけど、出来ればそういうあの働いてる女性、そういう方と出来ればお話をしてみて (CL:そうですね) はい、どんなことが大切なのかね、そういうのが見ると少しは働き方も可能もできるかなあと、是非将来のために頑張ってください。
C L	33	はい、分かりました、ありがとうございます。